

湖畔の風

田瀬のみのりまつり開催

今年は、山のキノコの成長が遅く、昨年の開催日から遅れること2週間、10月15日（日）第10回田瀬のみのりまつりが開催されました。当日は、10時開会・セレモニーの前からあいにくの雨模様。それでも関わらず、お客さんとスタッフで約250名にぎやかに開催されました。

田瀬激流太鼓・清流田瀬子ども太鼓の演奏は急ぎよ体育館に変更されましたが、元気にお客さまの前で演奏し、たくさんの暖かい拍手をいただきました。

他、田瀬3地区の自治会、農家組合、松茸生産販売組合、日ノ欠共有林組合などによる、地域の農産物や天然きのこなどの販売を行いました。

かあちゃんのいなか食堂では、中華そば、カレーライス、まつたけごはん、まいたけごはんを提供し、どれも完売いたしました。

他にガラス細工等の販売、地域おこし協力隊による成島和紙製品の販売とわた菓子体験コーナーなどがあり、お子さんたちに人気でした。

また、午前11時30分から、大抽選会が行われ、38点の賞品に、番号を呼ばれるたびに歓声とため息の音があがりました。最後に残ったのは、大きなまつたけ。地元の方に当たりました。



清流田瀬子ども太鼓



開会セレモニー 実行委員長あいさつ



もちつき体験（もちのふるまい）
坊迫協力隊のジャマイカ出身のお友達



大抽選会 雨にもかかわらず大盛り上がり

みのりまついアルバム

きのこ 大豊作!



きのこの販売開始と同時にたくさんのお客さんが押し寄せました。今年のまつだけは、虫も入らず、形のそろったものが多かったようです。

地域の農産物や海産物の販売



映画「激流」上映会
田瀬タム建設現場が舞台
三船敏郎主演（一九五二年作品）



かあちゃんのいなか食堂



わた菓子体験 来場した子どもたちのほとんどが体験

クラフト販売 ガラス細工・成島和紙他ほか



《江戸大相撲に挑んだ男》 砥森山善助 その2

江戸で場所があるとき、善助は江戸への同行を許されず、田瀬に帰ってくるのですが、家に帰ると仕事の話が出るので家には帰らず、興禅院の衆寮(修行者が泊まる場所)で寝泊まりをして、寺男のようなことをしておりました。

土場家では、人手が欲しいところでしたが、農作業は両親と善助の嫁の細腕にかかっていました。それでも、善助が帰ったようだとなると、嫁は興禅院にお米や野菜を持って行くのでした。当時の住職は、十二代目の透門和尚でしたが病気がちで、弟子の月嶺和尚が代理を務めており、善助は寺の雑用仕事をしていました。

善助、江戸大相撲を願う

文化13年(1816)、四賀峰(よつがみね)がいよいよ江戸大相撲に出世することになり、善助は「お師匠さまのお世話をしたいので一緒に連れて行って下さい」と、四賀峰の足もとに膝まずいてお願いをしました。

四賀峰は「それはありがたいが、お前には百姓という家業があるだろう。お前はそれに打ち込みなさい」と言って諫めました。

善助は、周辺の草相撲ではだれにも負けないという自負があるものだから「私には百姓仕事は性にあいません。どうか私を連れて行って下さい」と必死に弟子入りを懇願します。

四賀峰は「米を作ってくれる人がいるから私は相撲ができるのだ。お前が米を作ることは、私も助けることにもなるのだから家に帰って米を作りなさい」と優しく諭すのでした。

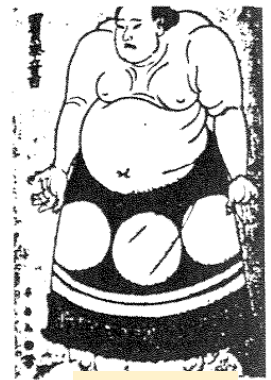
善助はがっかりして、師匠の江戸への旅立ちを見送るのでした。興禅院の衆寮に戻った善助は、縁側にしょんぼりと坐っていたかと思うと、ハッと立ち上がり庭を掃除してはポオッと立ち止まって考え込んだりしていました。

そこへ透門和尚がやってきて「善助、相撲を取るのも百姓をするのも、一生懸命することは同じことなのだよ。早く気持ちを入れ替えることだ」といいます。諦めきれない善助は「私は、稽古をつけてもらうことより、お師匠さまの汗を拭いてあげたり、食事の世話をしやれないのが残念なのです」と苦しい胸の内を和尚さんにいうのですが、和尚さんは「善助、お前が相撲をとってる間、誰が田を耕し、畑を耕してくれたと思う？お前の両親や妻だろう。その米をいただいて相撲をとってきたのだろう。ありがたいと思うだろう」

善助は、黙ってウンウンとうなずくばかり。

「ありがたいと思うなら、ありがたいと思われる米作りや野菜作りを一所懸命して、その米や野菜を巡業に来た四賀峰に持って行きなさい。そうすればお前の師匠さんも喜ぶと思うよ。それよりも、お前の両親や妻もみんな喜ぶ。やってみないか」

この透門和尚のことばに、善助は深々と頭を下げた土場の家に帰って行きました。(次回につづく)



四賀峰関

注意

近隣地域で**空き巣事件**が発生しております。(倉沢、谷内樺山、北上市口内)

カギがかかっていない家を狙い、住民が就寝中にもかかわらず、金品を盗むという手口です。荒らした部屋を元に戻して出ていくで、犯行に気が付くまで時間がかかり、被害にあっても気がついていないこともあるかもしれません。

田瀬地内では被害にあった話は聞いていませんが、戸締りなど充分お気をつけください。

心当たりのある方、不審人物、不審な車を見た場合など、花巻警察署(23-0110)、谷内派出所(44-3215)等にご相談をお願いいたします。

被害にあった場合は、すぐ110番通報をしてください。

くまに注意

このところ、県内外においてツキノワグマによる人への被害が多発しています。田瀬地区においても目撃情報が多く寄せられています。

例年より、気温が高いため冬眠も遅れるという予想もあるので、まだまだ、熊の出没に注意が必要です。また、不要不急の外出(特に徒歩での外出)を控えるようお願いいたします。



コミュニティで作成した看板

もしクマに出あってしまった場合

- あわてず、騒がずクマを刺激しない。
- 急に立ち上がったたり、大声をあげたり、物を投げつけたり、背中を見せて走って逃げたりしない。(逃げると本能的に追いかけてきます)
- クマの動きを見ながらゆっくり後退する。(花巻市ホームページより)

11月の行事予定

- 市民と議会との懇談会 11月7日(火) 18時～
- 和紙ランプシェード講座 11月12日(日) 9時30分～12時

12月の行事予定

- 親子ふれあい教室
- 介護教室とマジック教室



振興センター前の楓

諸事情により、変更になることがあります。ご了承ください。

田瀬地区の人口

(令和5年9月末現在)

行政区	世帯数	人数			比較(8月末)
		男	女	計	
田瀬第1	68	81	89	170	1人減
田瀬第2	29	33	34	67	—
田瀬第3	74	74	87	161	1人減
計	171	188	210	398	2人減

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。



すべてのお問い合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで